

IV 花 き

1. 花ゆり

- (1) きらりゴールド (系統名 Li-26号) 2006年
登録番号：(北海道)花ゆり北海道第9号
(種苗法)第17023号

セールスポイント

花色・花形や草姿，増殖性に優れ，小球開花性が高く一年球を切り花生産に利用できる。

来歴 本品種は，1998年に北海道立中央農業試験場と花・野菜技術センターにおいて，小輪性アジアティック系品種の育成を目標に，アジアティック系品種「アラスカ」を母，花蕾が小さい育成系統「95AA69-3」を父として，花柱切断受粉法による交配と胚珠培養により得た雑種から育成された。2003年から「Li-26」の系統名で各種試験を行い，2006年に優良品種となった。

特性概要

1. 冷凍貯蔵球を用いた5月定植栽培では採花までの日数(在圃日数)は約53日で，草丈は約72cm(球周10-12cmの球根)である。

| 場所名 | 品 種 名 | 供 試 球 周 (cm) | 在 圃 日 数 (日) | 草 丈 (cm) | 茎 長 (cm) | 花 径 (cm) | 花蕾数 (個/本) | 葉 長 (cm) | 採 花 本 数 (本/a) | 葉 枯 病 発 生 程 度 | 試験年次 |
|------------------------|-----------|--------------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|---------------------|------------------|---------------|
| 花・野菜 技 術 セ ン タ ー | きらりゴールド | 10-12 | 53 | 72.3 | 57.3 | 11.4 | 6.0 | 6.3 | 4444 | 微 | 2003~ 2005 |
| | モ ナ | 12-14 | 59 | 83.7 | 58.8 | 15.2 | 6.8 | 10.2 | 4444 | 無 | |
| | き た き ら り | 12-14 | 57 | 69.5 | 61.0 | 9.7 | 3.5 | 7.8 | 15110 | 微 | |

- 注 1) 供試作型：冷凍貯蔵球利用5月定植
注 2) 採花本数：定植球数×1球あたりの花茎数で算出
注 3) 葉枯病発生程度：無-微-少-中-多(観察による評価)

- 参照** 1) 北海道農政部編，平成18年普及奨励ならびに指導参考事項，45-47(2006)。
2) 大宮 知等，北海道立農試集報，94,41-53(2009)。

- (2) きらりレモン (系統名 Li-27号) 2006年
登録番号：(北海道)花ゆり北海道第10号
(種苗法)第17024号

セールスポイント

花色・花形や草姿，増殖性に優れ，小球開花性が高く一年球を切り花生産に利用できる。

来歴 本品種は，1998年に北海道立中央農業試験場と花・野菜技術センターにおいて，小輪性アジアティック系品

2. 花径は約11cmで花色は鮮やかな黄金色，わずかに斑点を有するが，香りはない。
3. 花房の形は総状(段咲き)で，花向きは垂直方向より約25度の上向き咲きであるため，花束やアレンジメントに使いやすく，輸送時の箱詰めもしやすい。
4. 小さい球根でも花蕾が多くつき，球周8-10cm球では3，4輪規格，同10-12cm球では5，6輪規格の切花を採花できる。
5. りん片挿しでは1.6gのりん片から約1.3個の一年球を形成する。一年球の肥大性は良好で，切花栽培に利用できる球周8cm以上の球根の占める割合は約30%である。

栽培適地と奨励態度

全道一円のゆり栽培(施設栽培)に適する。上記の特性は，凍結貯蔵球利用による5月定植作型での成績であり，他の作型は未検討である。球周12cm以上の球根は花蕾数がやや多くなるので，作期や市場性を考慮して使用する。防除管理等はアジアティック系品種に準じて行う。

種の育成を目標に，アジアティック系品種「アラスカ」を母，花蕾が小さい育成系統「95AA69-3」を父として，花柱切断受粉法による交配と胚珠培養により得た雑種から育成された。2003年から「Li-27」の系統名で各種試験を行い，2006年に優良品種となった。

特性概要

1. 冷凍貯蔵球を用いた5月定植栽培では採花までの日数(在圃日数)は約54日で，草丈は約70cm(球周10-12cmの球根)である。

- 花径は約10cmで花色は澄んだレモン色，わずかに斑点を有するが，香りはない。
- 花房の形は総状（段咲き）で，花向きは垂直方向より約25度の上向き咲きであるため，花束やアレンジメントに使いやすく，輸送での箱詰めもしやすい。
- 小さい球根でも花蕾が多くつき，球周8-10cm球では3，4輪規格の切花を，同10-12cm球では5，6輪規格の切花を採花できる。
- りん片挿しでは1.8gのりん片から約1.5個の一年球を形成する。一年球の肥大性は良好で，切花栽培に利

用できる球周8cm以上の球根の占める割合は約40%である。

栽培適地と奨励態度

全道一円のゆり栽培（施設栽培）に適する。上記の特性は凍結貯蔵球利用による5月定植作型での成績であり，他の作型は未検討である。球周12cm以上の球根は花蕾数がやや多くなるので，作期や市場性を考慮して使用する。防除管理等はアジアティック系品種に準じて行う。

| 場所名 | 品 種 名 | 供 試 球 周 (cm) | 在 圃 日 数 (日) | 草 丈 (cm) | 茎 長 (cm) | 花 径 (cm) | 花蕾数 (個/本) | 葉 長 (cm) | 採 花 本 数 (本/a) | 葉 枯 病 発 生 程 度 | 試験年次 |
|--------------------|--------|--------------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|---------------------|------------------|---------------|
| 花・野菜 技術 センター | きらりレモン | 10-12 | 54 | 64.8 | 50.2 | 9.6 | 5.7 | 6.3 | 4444 | 微 | 2003~ 2005 |
| | モナ | 12-14 | 59 | 83.7 | 58.8 | 15.2 | 6.8 | 10.2 | 4444 | 無 | |
| | きたきらり | 12-14 | 57 | 69.5 | 61.0 | 9.7 | 3.5 | 7.8 | 15110 | 微 | |

注 1) 供試作型：冷凍貯蔵球利用5月定植

注 2) 採花本数：定植球数×1球あたりの花茎数で算出

注 3) 葉枯病発生程度：無-微-少-中-多（観察による評価）

参照 1) 北海道農政部編，平成18年普及奨励ならびに指導参考事項，48-50（2006）。

2) 大宮 知等，北海道立農試集報，94，41-53（2009）。

- (3) きらりマジック（系統名 Li-30号）2006年
登録番号：（北海道）花ゆり北海道第11号
（種苗法）第17025号

セールスポイント

花色・花形や草姿，増殖性に優れ，小球開花性が高く一年球を切り花生産に利用できる。

来歴 本品種は，1998年に北海道立中央農業試験場と花・野菜技術センターにおいて，小輪性アジアティック系品種の育成を目標に，アジアティック系品種「紅胡蝶」を母，花蕾が小さい育成系統「95AA69-3」を父として，花柱切断受粉法による交配と胚珠-胚培養法により得た雑種から育成された。2003年から「Li-30」の系統名で各種試験を行い，2006年に優良品種となった。

特性概要

- 冷凍貯蔵球を用いた5月定植栽培では採花までの日数（在圃日数）は約56日で，草丈は約77cm（球周8-10cmの球根）である。

- 花径は約10cmで花色は淡い黄色で花弁先が濃い桃色となる2色咲きで，開花後徐々に色調が変化し，全体的に淡い桃色となる。斑点はほとんどなく，香りもない。

- 花房の形は総状（段咲き）で，花向きは垂直方向より約20度の上向き咲きであるため，花束やアレンジメントに使いやすく，輸送時の箱詰めもしやすい。

- 小さい球根でも花蕾が多くつき，球周8-10cm球でも5，6輪規格の切花を採花できる。

- りん片挿しでは2.1gのりん片から約1.6個の一年球を形成する。一年球の肥大性は良好で，切花栽培に利用できる球周8cm以上の球根の占める割合は約30%である。

栽培適地と奨励態度

全道一円のゆり栽培（施設栽培）に適する。上記の特性は凍結貯蔵球利用による5月定植作型での成績であり，他の作型は未検討である。球周10cm以上の球根は花蕾数がやや多くなるので，作期や市場性を考慮して使用する。防除管理等はアジアティック系品種に準じて行う。

| 場所名 | 品 種 名 | 供 試 球 周 (cm) | 在 圃 日 数 (日) | 草 丈 (cm) | 茎 長 (cm) | 花 径 (cm) | 花 蕾 数 (個/本) | 葉 長 (cm) | 採 花 本 数 (本/a) | 葉 枯 病 発 生 程 度 | 試 験 年 次 |
|------------------------|---------|--------------------|-------------------|-------------|-------------|-------------|----------------|-------------|---------------------|------------------|---------------|
| 花・野菜 技 術 セ ン タ ー | きらりマジック | 8-10 | 56 | 76.6 | 60.3 | 10.1 | 6.2 | 6.7 | 4444 | 無 | 2003～ 2005 |
| | モ ナ | 12-14 | 59 | 83.7 | 58.8 | 15.2 | 6.8 | 10.2 | 4444 | 無 | |
| | きたきらり | 12-14 | 57 | 69.5 | 61.0 | 9.7 | 3.5 | 7.8 | 15110 | 微 | |

注 1) 供試作型：冷凍貯蔵球利用 5 月定植

注 2) 採花本数：定植球数×1 球あたりの花茎数で算出

注 3) 葉枯病発生程度：無－微－少－中－多（観察による評価）

参照 1) 北海道農政部編，平成18年普及奨励ならびに指導参考事項，51-53（2006）。

2) 大宮 知等．北海道立農試集報．94，41-53（2009）。

(4) ミスティレディ（系統名 細育4号）2006年

登録番号：（北海道）花ゆり北海道第12号

（種苗法）第17026号

セールスポイント

球根肥大生が良好で，花色が鮮赤紫色，中輪でややカップ咲きの切花向け品種である。

来歴 本品種は，1997年に旧北海道立中央農業試験場（現道総研中央農業試験場）において，小球開花性，大輪，多様な花色品種の育成を目標とし，場内保有個体「94LA191-16」（シンテッポウユリ品種「ホワイトランサー」×アジアティック系品種「クレテ」）を母，「クレテ」を父として，花柱切断受粉法による戻し交配と胚珠－胚培養により得た雑種から育成された。2004年から「細育4号」の系統名で各種試験を行い，2006年に優良品種となった。

特性概要

1. 草丈および茎長は「ファンギオ」よりかなり短い。
2. 萌芽期，開花始は「ファンギオ」よりやや遅いが，開花の早晩性は「ファンギオ」と同じ早である。葉枯病の発生は見られない。
3. 花卉表面の色は鮮赤紫色で少数の斑点を有するが目立たない。花の形はややすぼんだスカシユリ型（ややカップ咲き）で，着生角度は斜上向きである。花茎は「ファンギオ」より小さい中輪である。花蕾数は「ファンギオ」よりやや少ない。
4. 一年養成球の肥大性は「ファンギオ」と同程度に良好で，翌年摘蕾時の花蕾数は「ファンギオ」よりやや少ないが，輪数の揃いが良く一年養成球を切花栽培に利用できる。

栽培適地と奨励態度

全道一円のゆり栽培（施設栽培）に適する。秋植え，無加温ハウス栽培での成績であり，抑制および促成栽培は未検討である。

| 場所名 | 品 種 名 | 萌芽期 (月日) | 開花始 (月日) | 草 丈 (cm) | 茎 長 (cm) | 花 径 (cm) | 花 蕾 数 (個/本) | 内花被 斑点数 | 外花被 斑点数 | 採 花 本 数 (本/a) | 葉 枯 病 発 生 程 度 | 試 験 年 次 |
|------|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|----------------|------------|------------|---------------------|------------------|---------------|
| 中央農試 | ミスティレディ | 4/26 | 7/15 | 105.5 | 88.1 | 12.0 | 4.9 | 14.2 | 1.0 | 4,444 | 無 | 2004～ 2005 |
| | ファンギオ | 4/21 | 7/12 | 141.1 | 122.9 | 17.8 | 5.9 | 23.3 | 5.1 | 4,444 | 無 | |
| | クレテ | 4/28 | 7/ 8 | 101.2 | 85.7 | 12.1 | 6.9 | 12.4 | 2.5 | 4,444 | 無 | |

注 1) 供試作型は秋植え（10月定植），無加温ハウス（裾寒冷紗）

注 2) 採花本数は調査株から障害株および花蕾数 2 輪以下の花茎を除き栽植密度より算出

参照 1) 北海道農政部編，平成18年普及奨励ならびに指導参考事項，54-56（2006）。

2) 玉掛 秀人等．北海道立農試集報．92，29-39（2008）。

- (5) **ロイヤルスノー**（系統名 細育12号）2006年
 登録番号：（北海道）花ゆり北海道第13号
 （種苗法）第17027号

セールスポイント

花色は開花初期には淡緑色でその後白色となる切花向け品種で、家庭用のみならず業務用としての需要も期待できる。

来歴 本品種は、1997年に旧北海道立中央農業試験場（現道総研中央農業試験場）において、小球開花性、大輪、多様な花色品種の育成を目標とし、シンテッポウユリ品種「ホワイトランサー」を母、アジアティック系品種「アラスカ」を父として、花柱切断受粉法による交配と胚珠-胚培養により得た雑種から育成された。2004年から「細育12号」の系統名で各種試験を行い、2006年に優良品種となった。

特性概要

1. 草丈および茎長は「アイスベルグ」と同程度である。
2. 萌芽期、開花始は「アイスベルグ」と同程度で、開花の早晩性は早である。葉枯病の発生は見られない。
3. 花卉表面の色は開花初期には単緑黄色でその後白色となる。ごく少数の斑点を有するがほとんど目立たない。花の形はスカシユリ型で、着生角度は斜上向きである。花茎は「アイスベルグ」よりやや小さい中大輪である。花蕾数は「アイスベルグ」より多い。
4. 一年養成球の肥大性は「アイスベルグ」より良好である。翌年摘蕾時の花蕾数は「アイスベルグ」よりやや少ないが、輪数の揃いが良く一年養成球を切花栽培に利用できる。

栽培適地と奨励態度

全道一円のゆり栽培（施設栽培）に適する。秋植え、無加温ハウス栽培での成績であり、抑制および促成栽培は未検討である。

| 場所名 | 品 種 名 | 萌芽期 (月日) | 開花始 (月日) | 草 丈 (cm) | 茎 長 (cm) | 花 径 (cm) | 花蕾数 (個/本) | 内花被 斑点数 | 外花被 斑点数 | 採 花 本 数 (本/a) | 葉 枯 病 発 生 程 度 | 試験年次 |
|------|---------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------|------------|---------------------|------------------|---------------|
| 中央農試 | ロイヤルスノー | 4/24 | 7/14 | 86.5 | 69.6 | 16.9 | 5.2 | 5.6 | 0.7 | 4,444 | 無 | 2004~ 2005 |
| | アイスベルグ | 4/23 | 7/14 | 88.4 | 70.4 | 18.6 | 3.2 | 9.2 | 0.8 | 3,778 | 無 | |
| | アラスカ | 5/ 3 | 7/14 | 61.1 | 45.4 | 13.6 | 6.7 | 22.7 | 8.0 | 4,444 | 無 | |

注 1) 供試作型は秋植え（10月定植）、無加温ハウス（裾寒冷紗）

注 2) 採花本数は調査株から障害株および花蕾数2輪以下の花茎を除き栽植密度より算出

- 参照** 1) 北海道農政部編, 平成18年普及奨励ならびに指導参考事項, 57-59 (2006).
 2) 玉掛 秀人等. 北海道立農試集報. 92, 29-39 (2008).